



▲ふれんど平尾の太陽光発電



# いなぎ



ホームページ <http://www.city.inagi.tokyo.jp/>  
 公式ツイッター [http://twitter.com/inagi\\_city](http://twitter.com/inagi_city)  
 メール配信サービス（登録される方は、左のQRコードから、または「inagicity@emp.ikkr.jp」に空メールを送信してください）

市役所(代表) ☎042-378-2111  
 平尾出張所 ☎042-331-6346  
 若葉台出張所 ☎042-350-6321  
 開庁時間 午前8時30分～午後5時

## 第二次稲城市環境基本計画特集号

▶ 問い合わせ  
 環境課環境政策係  
 ✉ [kankyoku@city.inagi.lg.jp](mailto:kankyoku@city.inagi.lg.jp)

発行 東京都稲城市 編集 秘書広報課広報広聴係 〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111 ☎042-378-2111 ☎042-377-4781

# 今後10年間の稲城市の環境に関する総合計画 第二次稲城市環境基本計画を策定しました！

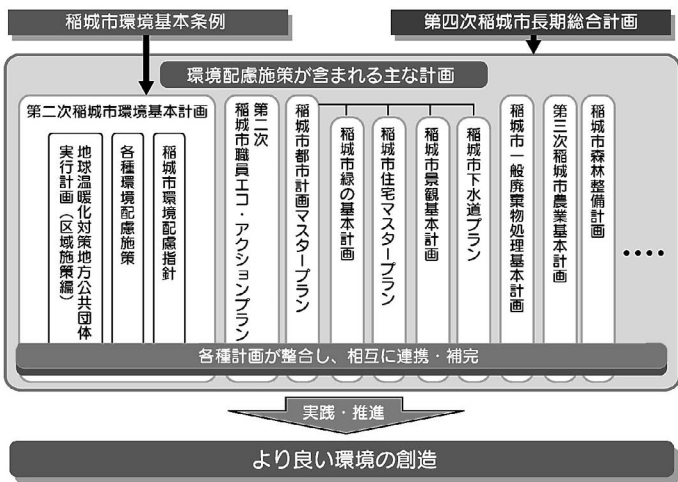
## 「第二次稲城市環境基本計画」とは

現在の稲城市環境基本計画は、策定から10年が経過し、計画期間が平成25年3月で終了を迎えることを踏まえ、長期的な視点に立ち、稲城市の環境の現状に応じた総合的・計画的な環境施策を行うため、新たに「第二次稲城市環境基本計画」を策定しました。本計画は、東日本大震災の影響によるエネルギー政策の見直しや地球温暖化対策・生物多様性の確保の一層の推進などを勘案し、今後の新たな10年間を見据えた環境保全・創造に向けた総合的な計画としています。

## 計画の目的と位置付け

「稲城市環境基本条例」第8条に基づき、本市における「地球温暖化対策」、「生物多様性の確保」など、環境保全や創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るものです。

また、「第四次稲城市長期総合計画」に掲げる本市のめざすべき将来像「緑につつまれ 友愛に満ちた市民のまち 稲城」の実現を環境面からめざすものです。



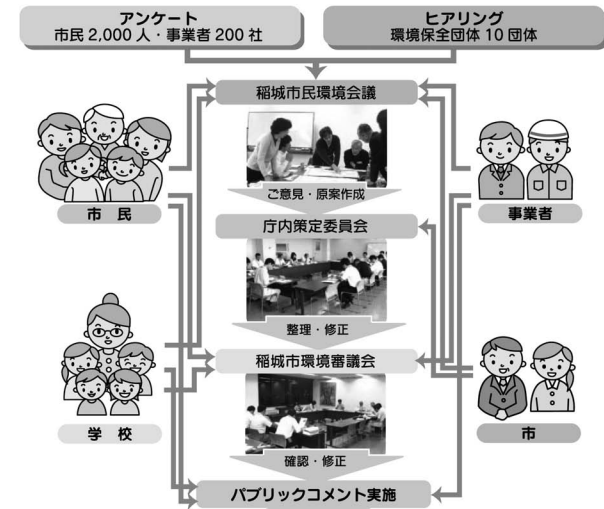
## 計画の期間

平成25年度から34年度を計画期間として、必要に応じ見直しなどを行うこととしています。

## みんなの意見を集めて作りました！

計画の策定にあたり、市民2,000人・事業者200社にアンケートを、環境保全団体10団体にヒアリングを実施しました。

そのご意見などを踏まえ、市民環境会議・庁内策定委員会にて原案を作成し、環境審議会に諮問を行い、答申をいただきました。



©K.Okawara・Jet Inoue

1. 稲城市環境会議  
 公募市民8人、稲城市商工会2人（建設部会・工業部会各1人）、小・中学校より各1人、農業者1人、学識経験者1人の計14人で構成

2. 庁内策定委員会  
 企画部門、総務部門、生活環境部門、都市建設部門、教育部門それぞれより、関係係13課で構成

3. 稲城市環境審議会  
 稲城市環境基本条例第22条に位置付けられ、学識経験者2人、市民4人、小・中学校より各1人、稲城市商工会2人の計10人で構成

## 第二次稲城市環境基本計画 「人と自然、そして社会の絆で未来につなぐまち 稲城」 ～大地に息づく自然や資源を大切にす成熟社会に向けて～

## みんなで協力して計画を進めます！

市民・事業者・学校・市の四者で作った計画は、四者で推進します。それぞれの役割や計画・配慮指針に基づき、あらゆる場所で環境配慮行動を推進していきます。

## 取り組みの体系

めざす環境像を実現し、地域そして地球規模の良好な環境づくりを進めるため、以下の取り組みの体系のもとで計画の実施展開を図ります。

